

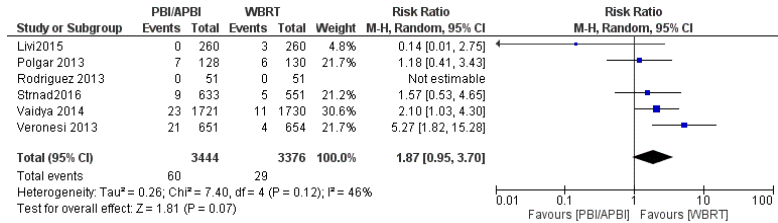
【4-7 評価シート エビデンス総体】

診療ガイドライン	照射法として加速乳房部分照射は勧められるか
対象	乳がんに対する乳房温存手術後
介入	APBI
対照	全乳房照射

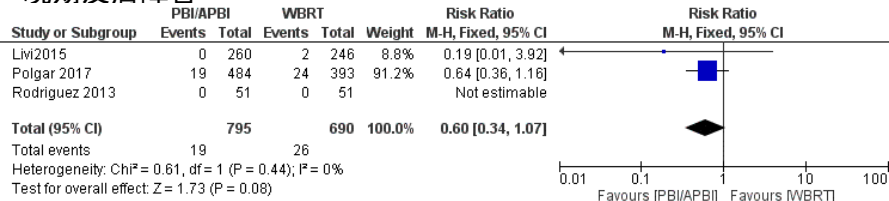
エビデンスの強さはRCTは“強(A)”からスタート、観察研究は弱(C)からスタート
 * 各ドメインは“高(-2)”、“中/疑い(-1)”、“低(0)”の3段階
 ** エビデンスの強さは“強(A)”、“中(B)”、“弱(C)”、“非常に弱(D)”の4段階
 *** 重要性はアウトカムの重要性(1~9)

アウトカム	研究デザイン/研究数	バイアスリスク*	非一貫性*	不精確*	非直接性*	その他(出版バイアスなど)*	上昇要因(観察研究)*	リスク人数(アウトカム率)						効果指標(種類)	効果指標統合値	信頼区間	エビデンスの強さ**	重要性***	コメント
								対照群分母	対照群分子	(%)	介入群分母	介入群分子	(%)						
局所再発	RCT/6	-1	-1	0	-1	0		3376	29	0.859	3444	60	1.742	RR	1.87	0.95-3.70	中(B)	8	
整容性	RCT/6	-1	-2	0	-1	0		1395	176	12.62	1509	238	15.77	RR	0.99	0.55-1.78	中(B)	7	
晩期皮膚障害	RCT/3	-1	0	0	-1	0		690	26	3.768	795	19	2.39	RR	0.6	0.34-1.07	中(B)	7	
脂肪壊死	RCT/4	-1	-1	0	-1	0		1035	63	6.087	1161	97	8.355	RR	1.41	1.05-1.90	中(B)	7	
遠隔再発	RCT/4	-1	0	0	-1	0		1595	58	3.636	1672	52	3.11	RR	0.89	0.62-1.28	中(B)	7	
全生存	RCT/5	-1	-1	0	-1	0		3325	144	4.331	3393	124	3.655	RR	0.84	0.67-1.06	中(B)	9	

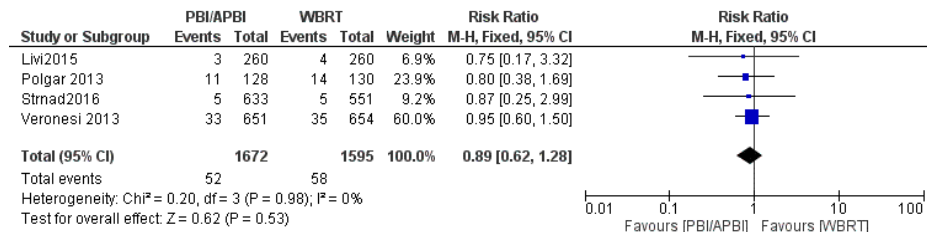
局所再発



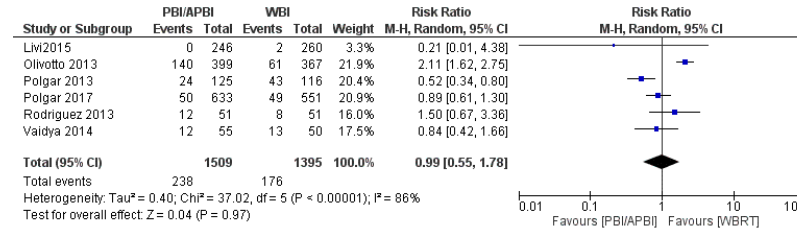
晚期皮膚障害



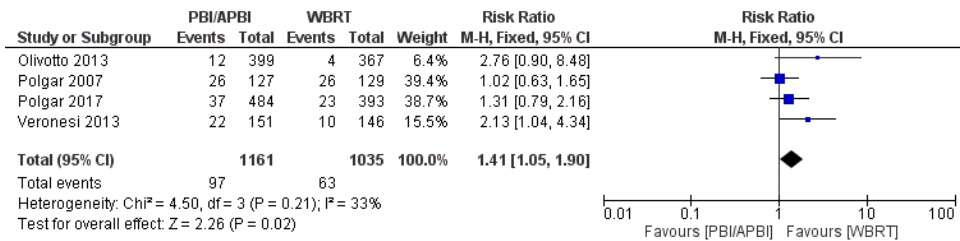
遠隔再発



整容性



脂肪壞死



全生存

